

「日韓キリスト教史」講演会

日時：2012年4月28日（土）午後7時～8時30分

会場：神戸学生青年センター TEL 078-851-2760

（阪急六甲下車徒歩3分、JR六甲道下車徒歩10分）

講演①

「韓国での研究生活を終えて

—韓国キリスト教研究への新たな視角—

恵泉女学園大学教授 李省展（イ・ソンジョン）さん

講演②

「日韓関係からアジアへ

—日韓キリスト教研究の未来への課題—

明治学院大学客員教授 徐正敏（ソ・ジョンミン）さん

参加費：600円

※終了後、かつて韓哲曦さんを代表に青丘文庫で開かれていた「日韓キリスト教史研究会」再開のための話し合いがもたれます。

「神戸中央神学校の朝鮮人留学生たち」

改革派神学校教授・日本キリスト改革派山田教会教師 牧田吉和さん

米国南長老教会宣教師・SPハミルトンが1907（M40）年に設立した「神戸神学校」は、その後名称を「神戸中央神学校」と改めますが、1942年3月に「自主閉校」します。その神学校はその後日本軍に接収され連合軍捕虜病院として使用されたことも知られています。神学校には朝鮮人留学生が多く、現在の韓国では、卒業後朝鮮での宣教活動で神社参拝に反対して検挙された方が多いということも知られています。

1941年12月には、「在神戸中央神学校朝鮮人学生民族主義グループの策動」により5名の留学生が検挙される事件もおこっています。このテーマで研究をされている牧田さんからお話をうかがいます。

日時：7月17日（火）午後7時

会場：神戸学生青年センター

参加費：600円

●主催：（財）神戸学生青年センター（担当：飛田）

〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1

TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878

<http://ksyc.jp/> info@ksyc.jp

